



学校だより

令和5年11月30日発行

令和5年度



育ちと学びをつなぐ

校長 千本 恵子

今年の気候は安定せず、秋の深まりを感じる間もなく冬の寒さがやってきたり、また暑くなったりと、体調を整えることが難しい季節が続いてきました。本校でも、インフルエンザやその他の体調不良での欠席が多く、行事の実施に際しては心配が尽きませんでした。

そのような状況の中でも、11月14日（火）に1年生と2年生が合同で根岸森林公園へ遠足に行くことができました。1，2年生合同のグループでは、2年生がリーダーとなり秋探しをしながらウォークラリーをしたり、グループで遊んだりしました。2年生は1年生のことを考えて遊びの計画を立て、困ったことがないかを気かけながら、やさしく声をかけていました。1年生は、2年生とのグループ活動を十分に楽しむことができました。

また、11月22日（水）には、北公園で1年生と保育園児との交流会をしました。めあては「楽しく笑顔になる交流会にしよう」です。1年生は「来年の1年生にやさしくお面づくりを教えてあげよう」と、秋探しで見つけたどんぐりや紅や黄色の葉、すすきの穂などを使って、親切丁寧にお面づくりを手ほどきしていました。2年生にしてもらったように園児たちにやさしく接する1年生の姿に大きな成長を感じました。

グループで学ぶ経験や年齢の違う友だちと一緒に遊ぶ経験を通して、子どもたちは、相手の立場や思いを考える機会を多くもち、楽しく活動するために必要なことを学びます。幼稚園や保育園で遊びを通して身につけてきた「言葉による伝え合い」「思考力の芽生え」「協働性」などの力を小学校につなぎ、子どもたちのさらなる成長を促していくことが、幼稚園・保育園と小学校との交流の目的です。今後も、幼稚園や保育園との連携を充実し、4月に入学する新1年生が、小学校での学びを安心して楽しくスタートできるように、また、新2年生が、学びを生かして1年生を迎えられるように、「育ちと学びをつなぐ」カリキュラムと支援をさらに進めていきます。

